

( $\$$ )  
留萌大会

1996/9/18

大正11年創立

# 留萌高等学校



✓			✓
✓	✓		
✓	✓	✓	✓
✓	✓	✓	

## 「留萌大会を顧みて」

元留萌高校 松木 勝徳（留萌大会高校部会事務局長）

## 「研究授業の思い出 ～北数教留萌大会を終えて～」

高校 上北 公司（研究授業者）



		8kcXe`XagT_`@Tg X Tg\VF`Ba`AXg` 5l`6lUXe`CeZeT`aZ`FlfgX`=TlT =TlT	

## 北数教の思い出① 数学の授業は「感動が原点」

(数学教育実践研究会を取り組んで)

北海道算数数学教育会高等学校部会数学教育実践研究会 副代表

小樽桜陽高等学校 岡部一良

「数学に興味を持ちだし解決に取り組んで理解へと進んでいる過程の生徒の目の輝き、感動している姿」が、我々の活動の原点であると思います。その一助となるべく高等学校研究部に数学教育実践研究会を(平成6年1月発足、現在6, 8, 12, 1月の年4回開催)を立ち上げ教材開発、教材研究し多くの先生方と成功と失敗を持ち寄り共に喜び悩みを分かち合いながら研究会を実施してます。

平成9年にホームページ「数学のいずみ」(URL <http://www.nikonet.or.jp/spring/>)を開設し平成13年には書籍版「数学のいずみ」(ホームページから購入可能)を発行するに至りました。

これを機に、ネットワークが全国へ、大学から中学の先生方へ、大学院生から中学生へ、社会人から研究実践家へと広がり全国でも多くの書籍で紹介されるようになり社会的にも評価を得て来ました。第4回インターネット活用教育実践コンクール(主催:文部科学省、インターネット活用教育実践コンクール実行委員会)で文部科学大臣賞を副大臣から直接、賞(平成16年3月10日)を頂きました。

ホームページ「数学のいずみ」を通して学んだことは、人対人のヒューマンなネットワークの構築の大切さであります。数学教育実践研究会はパソコンを利用した教材ばかりではなく、味わいの深い手作り教材が生徒に感動を与え理解を深めることを良く知り活用している研究会です。

ベテランから新任先生、また札幌が中心ですが毎回、網走、根室、士別、標津など全道各地から参加して研究会を支え「感動する授業」を生徒のために追求します。心強い限りです。今後も楽しい数学教育実践研究会に成長しつつあります。

